

多文化共生と地域社会

‘Think globally . Act locally ’

第一部 基調講演 13:00



『多文化社会を生きるということ
～半径2メートルから始めよう～』

講師 **小島 慶子** さん
(エッセイスト/メディアパーソナリティ)

第二部 シンポジウム 14:45

『多文化理解・地域共生の課題とグランドデザイン』

シンポジスト 高野 律雄 さん (東京都府中市長)
岩永 季倫 さん (板橋区議会議員)
篠田 聡 さん (板橋区政策経営部長)
高谷 幸 さん (東京大学准教授)

日時

2025年 11月 2日(日)
13:00～17:00 (12:30 開場)

場所

板橋区立文化会館4階大会議室
板橋区大山東町 51-1 TEL.3579-2222

■ 参加費

800円(学生無料)

■ 申込方法

①氏名②住所③電話番号を明記のうえ、往復はがき・FAX・
Eメール・Googleフォームのいずれかにて下記までお申込み下さい
※会場定員あり(申込 先着順)

■ 申込・問合せ先

173-0001 板橋区本町 24-1 いたばし総合ボランティアセンターM4
板橋フォーラム実行委員会 11/2 フォーラム申込係 あて
TEL/fax.03(5926)5388 E-mail itabashi-forum@live.jp

【お申込(Googleフォーム用)】



【関連情報】



■ 開催にあたり ■

日本の人口は2009年をピークに減少し続けており、2024年は1年間で90万人減り、過去最大の減少幅となりました。

一方、日本で生活する在住外国人は年々増加しており、2025年1月時点で約367万人と、日本の総人の約3%を占めており、板橋区においては39,937人（本年8月1日時点）で前年比 約12%増。区の人口の約7%が外国人となります。高島第二小学校では今年度入学した児童の3人に1人が外国籍でもありました。

この動向は今後も続くことが予想され、少子高齢化、労働力不足、社会経済のグローバル化等が進む中、日本においても多文化理解、外国人との共生は避けて通れない道でもあります。

そこで今回、第1部では外国・多文化に精通する元 TBS アナウンサーの小島慶子さんにご講演をいただきます。第2部では多文化共生を推進する府中市の市長、板橋区の議会議員、政策経営部長、研究者の方をお招きしてシンポジウムを行います。

言葉の壁、文化的適応、教育、雇用、医療、保険、災害時、偏見といった課題に、地域社会・自治体としてどう取り組めばいいのか。また私たち住民はこれをどう捉え、どう対応すべきなのか。

是非、この機会に多くの皆さまのご来場をお待ちしております。

■ 基調講演

講師 小島慶子さん（エッセイスト/メディアパーソナリティ、昭和女子大学現代ビジネス研究所特別研究員）

1972年生まれ。学習院大学卒。1995年 TBSに入社しアナウンサーとしてテレビ・ラジオに出演。1999年第36回ギャラクシー賞、ラジオ部門DJパーソナリティー賞受賞。2010年独立後はエッセイスト、メディアパーソナリティとして各種メディア出演、執筆・講演活動を精力的に展開。

幼少期にはオーストラリアやシンガポール、香港で過ごし、また 2014年からはオーストラリア・パースに教育移住し（2023年まで）日本との往復生活をするなど、海外経験が豊富で多文化（理解・共生）を熟知。

『るるらいらい 日豪往復出稼ぎ日記』（講談社）ほか著書、連載多数。

■ シンポジウム

高野 律雄 さん（府中市市長）

1961年 府中市生まれ。立教大学卒。同大では体育会ラグビー部主将を務める。民間企業（㈱レナウン）、府中わかば幼稚園・同園長を経て1999年 府中市議会議員当選（3期、議長等を歴任）。2012年 府中市市長就任（現在4期目）。

【高野市長と府中市の多文化共生等の取組み】

今回お招きする先進自治体首長は「安心をつくる・やさしく包む・平和を紡ぐ」を今年度の市政運営のテーマに掲げる府中市の高野市長です。府中市には東京外国語大、東京農工大という2つの国立大学があり多くの外国人留学生が学んでいます。京王線府中駅前の再開発事業により平成29年に完成した商業施設内に、国際交流・多文化共生を推進する施設を設置（令和4年度に「多文化共生センターDIVE」に名称変更）し、以降、外国人住民と日本人住民の交流を図るイベントや、外国人住民への情報提供、外国人住民からの相談への対応などを行っている。その他、外国人住民向けの日本語学習会「府中国際交流サロン」を開催するなど、外国人も安心して暮らせるまちづくりを推進中。

高谷 幸 さん（東京大学准教授）

奈良県出身。神戸大学、京都大学大学院修了。博士（人間・環境学）。岡山大学、大阪大学准教授等を経て、2021年より現職。日本における移民、とりわけ非正規移民や移民女性、移民政策などを研究。著書に『多文化共生の実験室：大阪から考える』（青弓社）など。

岩 永 季 倫 さん（板橋区議会議員）

1994年生まれ。早稲田大学政治経済学部中退。NPO法人国際協力NGO風の会理事。油そば店の店長をつとめたのち、ナイジェリアにて幼児教育事業立ち上げ、システム開発企業でネパール駐在等を経験。2023年の板橋区議会議員選挙で初当選。

篠田 聡 さん（板橋区政策経営部長）

1965年生まれ。1988年入区。IT推進課長、経営改革推進課長、政策企画課長、総務課長、健康生きがい部長を経て2023年7月より現職。